



資料 2

# 新潟市の学力向上に向けた 取組について (案)

学校支援課

新潟市



# 新潟市学力向上プログラム

## 重点化する取組

### 新学習指導要領に対応する取組

4 外国語教育の充実

5 ICT教育の推進と環境整備

### 基盤となる取組

6 学級の支持的風土の醸成

1 学力分析と対応

2 授業改革の推進  
～新潟市の授業づくりの実施～

3 学習支援の充実

- アフタースクール
- 学習支援ボランティア
- 理科支援員



# 1 学力分析と対応

## 全国学力・学習状況調査の分析

全国で行われる、学力調査の成績と児童・生徒質問紙等进行分析し、学力についての課題をもとに対処を考えて推進します。

## 新潟市学力調査の分析

中学校2年生を対象に、理科と英語の調査を行います。  
調査結果进行分析し、新潟市の子どもの傾向を各学校に伝えます。

## ステップアップWEB配信

小学校3年生から中学校3年生までを対象に、算数・数学・理科について基礎的・基本的な問題を配信して調査分析をします。  
各学校で、結果をもとに補充指導や個別指導に役立てます。



# 1 学力分析と対応

平成30年度全国学力・学習状況調査(小学校結果)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科		合計
1	京都市	新潟市	新潟市	川崎市	京都市	1	京都市
2	さいたま市	さいたま市	横浜市	横浜市	さいたま市	2	新潟市
3	新潟市	広島市	京都市	さいたま市	福岡市	3	さいたま市
4					新潟市	4	
5						5	
6				新潟市		6	
7						7	
8						8	
9						9	
10						10	
11						11	
12		全国(公立)		全国(公立)		12	全国(公立)
13			全国(公立)		全国(公立)	13	
14	全国(公立)					14	
15						15	
16						16	
17						17	
18						18	

参加政令指定都市 20

平成30年度全国学力・学習状況調査(中学校結果)

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科		合計
1	仙台市	仙台市	仙台市	仙台市	仙台市	1	仙台市
2	さいたま市	さいたま市	さいたま市	さいたま市	浜松市	2	さいたま市
3	浜松市	浜松市	神戸市	名古屋市	さいたま市	3	浜松市
4						4	
5						5	
6			新潟市			6	
7						7	
8		新潟市			新潟市	8	新潟市
9				新潟市		9	
10						10	
11						11	
12	新潟市		全国(公立)			12	
13	全国(公立)	全国(公立)				13	
14					全国(公立)	14	全国(公立)
15				全国(公立)		15	
16						16	
17						17	
18						18	

参加政令指定都市 20

政令市の中でも新潟市の学力実態は上位

しかし、課題も・・・

中学生の調査では、平日1時間以上の家庭学習をする生徒の割合が全国より低い。



## 2 授業改革の推進 ～新潟市の授業づくりの徹底～

「学力向上」のための3つの重点

新潟市の授業づくりの推進

ノート指導の充実  
～書くことで思考を促す～

家庭学習の充実  
～授業とつながる取組とやりがいを～



## 2 授業改革の推進 ～新潟市の授業づくりの徹底～

「選択と集中」「やりきる」で  
学校が変わる!!

### 新潟市の 授業づくり

新潟市が目指す授業づくり

- ◇主体的・協働的な学びを実現する  
「学習課題とまとめ・振り返り」のある授業
- ◇生徒指導の視点を意識した授業
- ◇全ての子どもが安心して参加できる授業



新潟市教育委員会

「全校体制」と「予習・復習」で  
家庭学習が変わる!!

### 新潟市の 家庭学習

新潟市が目指す家庭学習

- ◇主体的に学び続ける力を育てる家庭学習
- ◇授業とつながる家庭学習
- ◇点検・評価で学ぶ意欲を高める家庭学習



新潟市教育委員会

### 新潟市の 生徒指導

子ども一人一人の  
成長を促すために

新潟市は全教職員で  
次のような子どもを育てます

- ◇めあてをもち、  
自己決定し、  
自主的に行動する子ども
- ◇互いに認め合い、  
支え合い、高め合う子ども



新潟市教育委員会



## 2 授業改革の推進 ～新潟市の授業づくりの徹底～

### 新潟市が目指す授業づくり

#### 主体的・協働的な学びを 実現する授業

「学習課題」と「まとめ」のある授業を継続することで、子どもに学び方が身に付きます。

##### 「何を学んでいるのか」

・「問いを見付ける力」が高まり、子どもが自ら学習課題を設定できるようになる。

・対話によって協働が生まれ、思考が深まる。  
・子どもが自ら学習課題を追究できるようになる。

##### 「何が分かり、できるようになったのか」

・子どもが自ら分かったことをまとめられるようになる。

##### 「どのように学んでいるのか」

・子どもが自ら学びを自覚できるようになる。



問題 提示

学習 課題

アクティブ・  
ラーニング

ま と め

振 り 返 り

#### 生徒指導の視点を 意識した授業

授業づくりにおいて、次の四つの視点を意識することで、子どもに自律性・社会性が育まれます。

##### 目的意識

・課題が何であるかを明確に捉え、「課題を解決したい」という思いを強くもつ。

・分かったこと、できるようになったことを明らかにし、学びの過程を振り返る。

##### 自己決定

・根拠に基づいて、自分なりの考えをもつ。  
・友達の考えを基に、自分の考えを強化・修正する。

##### 個性・能力

・自分に合った方法や役割を選択する。  
・自他の考えを生かしながら、解決を目指す。

##### 協同性

・課題解決のために役割を分担する。  
・友達と積極的に意見を交流・検討する。

・かかわり合って解決したことのよさを自覚する。



# 3 学習支援の充実

## アフタースクール学習支援事業

### 1 実施内容

#### 【事業目的】

市立中学校において、放課後の時間を活用した学習支援の環境を整備し、生徒への学習支援を展開することで、学力の一層の伸長を図り、主体的に学ぶ意欲・態度を育成する。

#### 【実施内容】

- 「数学」「英語」の2教科について、全校各教科10回程度、計20回程度を実施
- 6～2月の9か月間放課後学習(15:00～18:00の範囲内で60～90分程度)を基本とし、学習支援員の兼務・学校の実情により調整



### 2 実施結果

年度	実施回数	支援員配置校数	支援員総数	支援員総数	学習支援員の内訳
H30年度	年間 22回	○数学53校 (白南, 白北, 小針中学 学習支援員 配置なし) ○英語56校	56名	数学 24名 英語 28名 両方 4名	○元教員19名 ○その他37名 (中高非常勤講師・塾講師経験者・学習ボランティア等)

Q: アフタースクールは、学校運営や教職員の支援になりましたか?

支援となった 67.9%  
まあまあなった 32.1%  
あまりならなかった 0%

Q: アフタースクールは、生徒の学力向上・学習意欲向上に役立ちましたか?

役立った 94.3%  
役立たない 5.7%



### 3 学習支援の充実

新潟大学  
新潟青陵大学  
新潟県立大学  
新潟薬科大学  
新潟医療福祉大学

#### 学習支援ボランティア派遣事業

教員志望の大学生を学校に派遣し、授業補助や個別指導などの学力向上に向けた学習支援を実施



学校教育への貢献 教員としての資質の育成

H30実績 81校園 190人 延べ派遣回数3557回



## 3 学習支援の充実

### 理科支援員

- ・観察・実験等の体験的学習の補助として配置
- ・平成19年度からの継続事業
- ・年度初めの希望調査により、毎年30校～40校に支援員を配置

予備実験、授業の準備から  
後片付けまで幅広く補助



理科担当教員の負担軽減

授業中の細やかな指導補助

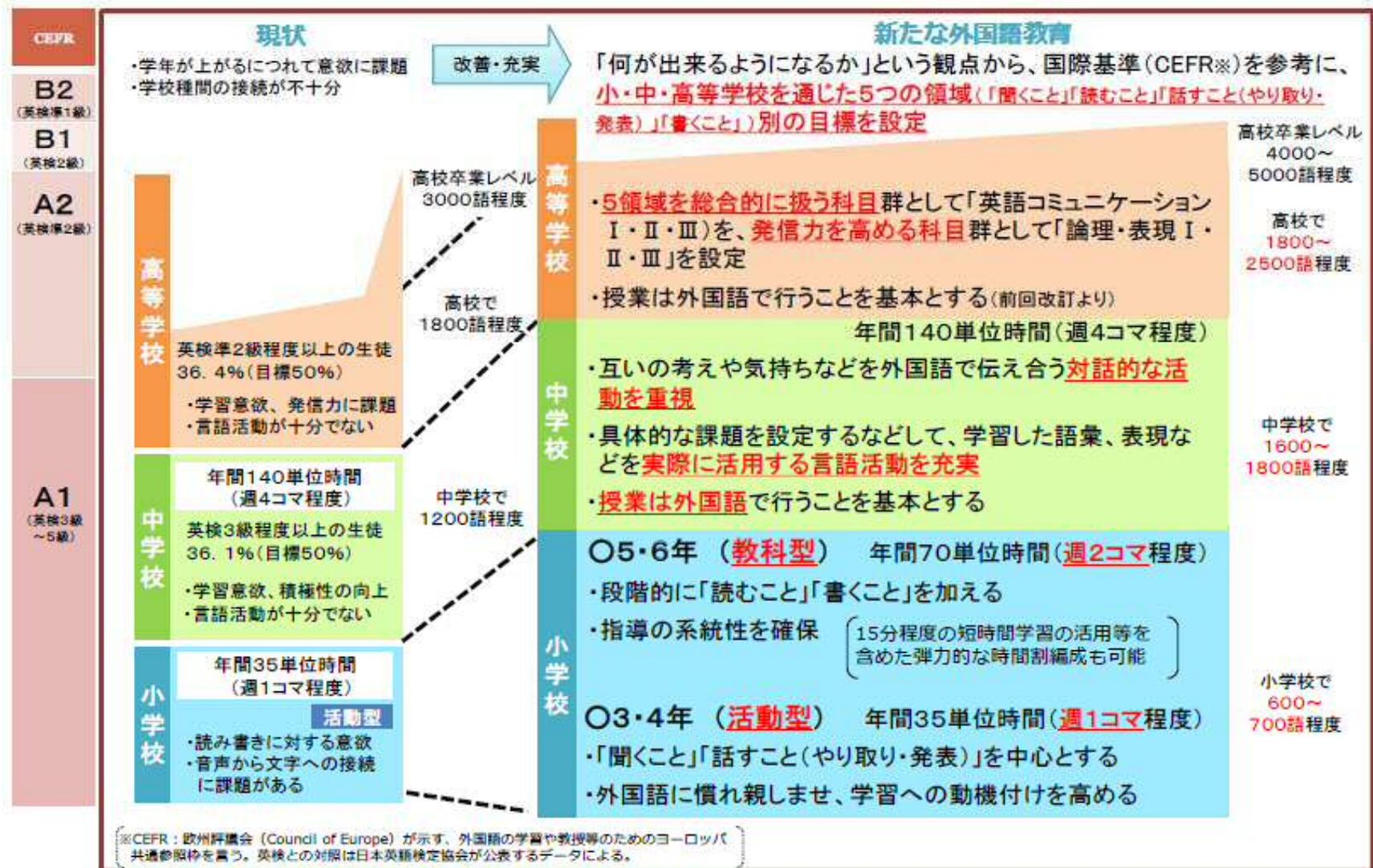


児童の学習内容の理解や  
安全性の向上



# 新学習指導要領に対応する取組

## 4 外国語教育の充実





## 4 外国語教育の充実

### 小学校

- ・市内全校において新学習指導要領の先行実施
- ・ALTの優先配置
- ・新学習指導要領対応研修の充実

### 中学校

- ・全国学力・学習状況調査に向けた教材提示
- ・新学習指導要領を指向した授業公開

### 高等学校

- ・生徒の外部検定の受検補助
- ・中学校から異動した教員の研修の充実

### 市立全校において、

- ・外国語教育マネジメント通信の配信
- ・英語指導力向上事業の推進(小・中・高等学校すべてにおける授業公開と大学教授を講師として招聘した研修会の実施)



## 新学習指導要領に対応する取組

# 5 ICT教育の推進と環境整備

ICT機器を有効に活用し  
教育の充実を図ります

高等学校



教材を映して、書き込みながら  
分かりやすい授業を心掛けます

体育で体の動きを撮影し、  
動画を見ながら話し合います

デジタル教材で  
楽しみながら  
外国語を学習します

小学校



中学校





## 5 ICT教育の推進と環境整備

### 教育ネットワークの整備

各学校を**ネットワーク**で結び、教育環境を向上させます

### タブレット端末の整備

**タブレットの台数**を増やし、いつでも活用できる環境を作ります

### 無線LAN環境の活用促進

**無線LAN環境**を活用したアクティブ・ラーニングを推進します

### デジタル教材の活用促進

**デジタル教材**の活用を促進し、確かな学力向上に努めます



# 6 学級の支持的風土の醸成

## 1 支持的風土とは何か

支持的風土とは 互いに認め合い、助け合い、期待をかけ合い、高め合う温かい学級の雰囲気

## 2 支持的風土はなぜ必要か

### 3つの理由

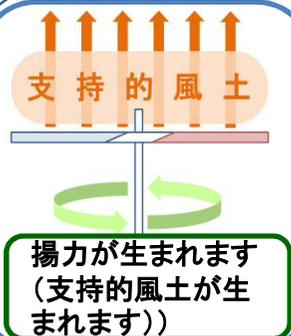
- ① 子どもたちが明るく伸び伸びとした生活を送るには、**支持的風土**が欠かせないため。
- ② 望ましい人間性は**支持的風土**の中で養われていくため。
- ③ **支持的風土**は学級の**学力向上**にはなくてはならないため。**主体的・対話的で深い学び(特に対話)**は**支持的風土**がなければ成立しない。

竹とんぼで例えると…

片方の羽では飛ばせん  
人間関係 ○ 学力

竹とんぼが  
高く飛びます  
(人間関係・  
学力ともに高  
まります)

その結果



2つの羽を同時  
に回転させます

揚力が生まれます  
(支持的風土が生  
まれます)

## 3 支持的風土をどうつくるか

**支持的風土**は、日々の生活と**学習**の中でつられていくものである。**人間関係**と**学力**はともに高まっていく。この2つを**同時に達成**していく必要がある。

### 支持的風土を醸成するためのポイント

1 優れた「聴き手」を育てる

最重要

2 支持的風土づくりのモデルとなる教師の指導の構えを全校で共有する

3 子どもたちがつくった評価基準による評価を使ったPDCAサイクルを実践する

2019年度校長会,学校支援課だより等で取組の具体を提示します!



# 子どもの学力向上

## 新潟市学力向上プログラム

1 学力分析と対応

4 外国語教育の充実

2 授業改革の推進

5 ICT教育の推進と環境整備

3 学習支援の充実

6 学級の支持的風土の醸成



### 子どもの安定



### 学級の安定

### 家庭の安定

## 学・社・民の融合による教育